

郡山市企業版ふるさと納税の効果検証について

1 寄附対象事業の状況 ※寄附額非公表

令和3年度寄附対象事業実績：35,536千円

郡山市まち・ひと・しごと創生推進事業

事業名	件数	寄附対象事業実績額
DXに対応した生産性の向上と魅力ある雇用環境の創出事業 ①地域農業6次化プロジェクト事業 (園芸畜産振興課)	1	979千円
地域の魅力発信と「関係人口」の創出事業 ②スポーツを通じた地方創生プロジェクト事業 (スポーツ振興課)	1	34,557千円
計	2	35,536千円

実績額を上回った寄附金については、基金に積み立て運用し、令和4年度以降の事業へ充当します。

2 地域再生計画のKPI※の状況について

地域再生計画（郡山市まち・ひと・しごと創生推進計画）のKPIは、郡山市総合戦略【2020改訂版】の数値目標と同一であるため、総合戦略の資料のとおりです。（KPI※：施策ごとの進捗状況を検証するために設定する指標）

3 事業の評価

国の令和2年度の企業版ふるさと納税制度見直しにより、税額控除割合の引上げや手続の簡素化等が実施され、令和3年度は、地域農業6次化プロジェクト事業及びスポーツを通じた地方創生プロジェクト事業に対する寄附があり、寄附を活用し、上記2事業を実施しました。企業版ふるさと納税については、地方創生に資する事業へ幅広く活用可能となったことから市外企業への効果的な働きかけの検討や庁内各部局への働きかけを行っていく必要があります。

4 今後の取組方向について

郡山市まち・ひと・しごと創生総合戦略有識者会議等での効果検証を踏まえ、企業版ふるさと納税の一層の活用促進を図り、持続可能な郡山の創生を推進します。

【 事業概要 】

① 地域農業6次化プロジェクト事業

「鯉に恋する郡山プロジェクト」及び「果樹6次産業化プロジェクト」は、ともに始動から5年以上経過し、産地形成・生産拡大期から、積極的な消費拡大期へと移行する必要がある。

このため、高品質な製品と際立つブランディングにより、地域の宝として、首都圏をはじめとする消費者に訴求できる加工品等の開発に向けた研究を進める。

【令和3年度事業内容】実績事業費 979 千円

鯉とワインによる加工品開発・研究

一流シェフによる鯉×ワインの加工品等共同研究・開発

○プロデュース経費 ○施設使用料 ○試作等



② スポーツを通じた地方創生プロジェクト事業

本市を拠点として活動するトップスポーツチーム及び連携協定を締結した大学の資源・知見を活かすとともに、スポーツ環境を整備し、日常にスポーツを根付かせることで、市民の健康増進や多様なスポーツへの参画を促進し、地域の活性化を図る。

【令和3年度事業内容】実績事業費 34,557 千円

○トップスポーツの魅力発信

・スポーツチームデザインフラッグ等の市内掲出

・ホームゲームへの招待・イベント連携

○スポーツ環境の充実

・一般向け運動プログラムの開発・展開

・指導者向け講習会プログラムの開発・展開

・バスケットボールクリニックプログラムの開発・展開

・ICTを活用した部活動指導（仙台大学）

